

## 第5回第6部会(H29.11.1開催)での主な意見と対応

## 資料4:前期基本計画(案)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
1	6-1市内外との連携・交流の促進 施策の内容①地域間交流推進事業	現況と課題では、「行政間や地区、団体間の連携強化が求められています」との記載があるが、すべて行政が取り組む内容ではないのか。北方領土関係の組織のように、何かしらの組織体がないと進まないように感じる。事業メニュー下の個別事業にその他のことを追記しても良いと思う。	代表的な個別事業を記載させていただいている。偏ったように捉えられるとのご意見であるため、個別事業の追記を検討したい。 ⇒個別事業の内容を修正します。また協働体制に団体を追加します。
2	6-1市内外との連携・交流の促進 これまでの主な取組	男女の出会いの場について新たな事業かと思う。これまでの主な取組に今年度窓口を設置した取組を記載してはどうかと思う。	これまでの主な取組に男女の出会いの場に関する取組を追記します。
3	6-2市民活動支援への取組 施策の内容①市民参画・活動支援事業	「コミュニティ活動施設の整備推進」の協働体制に町内会のみ記載であるが、自治振興会は完了しているのか。また、「地域コミュニティの活性化」の協働体制に「自治振興会等」と「町内会」を分けて記載があるが、その意図を教えてください。	コミュニティ活動施設は町内会公民館を示しており、地区公民館は別扱いとしてご理解いただきたい。地域コミュニティの最小単位は町内会かと思うが、自治振興会と兼ねる場合もあるため、「自治振興会等」と示しています。
4		「自治振興会」と「町内会」等としてはどうか。	協働体制の団体名の表記について、修正します。
5	6-3人権尊重と男女共同参画の推進 施策内容②男女共同参画推進事業	「男女共同参画推進体制の充実」における協働体制には、女性団体のみ記載となっているが、黒部市連絡会も含むのではないか。	ご指摘のとおり富山県男女共同参画推進員黒部市連絡会を追記します。
6	6-6計画的行政運営の推進 現況と課題 効率的な職員配置と労働環境の適正化	労働環境の適正化は職員向けの表現かと思う。市民向けの計画に適切な表現か気になった。否定しているわけではないが、適正化と表現すると今までが適正ではなかったとも捉えられるため、行政運営の効率化など見直した方が良いのではないか。	職員の労働についての事業メニューを取り上げていることや昨今の働き方改革など、国の動向等も踏まえ、記載させていただいています。
7	6-7健全財政の推進 現況と課題 課税事務の推進	租税教育は小中学校に限定しているように感じるが、高校でも実施しているのではないのか。	市で対応しているのは小中学校であり、高校は税務署にて対応しています。
8	6-7健全財政の推進 市民・NPO・事業者等へのメッセージ	市の広報事業の活用を呼びかけているが広告事業とはどのような事業なのか。	市の広報事業は財源事業に当たり、その事業を活用して広報やHP等への掲載をお願いしています。